



広島西ロータリークラブ会報

THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA WEST

No.
1973

例会日・木曜日 12:30~13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会 長 中村 哲朗
幹 事 森信 秀樹

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail:hwrc@godorc.gr.jp
広島西ロータリー <http://www.hwrc.jp/>

RIテーマ THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS
「ロータリーの未来は
あなたの手の中に」

本年度会長テーマ
「ロータリーの心で周囲を包もう」

「識 字 率 向 上 月 間」

2010年3月6日 第1949回例会

◆ 会長時間 ◆

中村(哲)会長



本日は多くのご来賓ご来客の皆様にお見え頂き第1949回の例会を開催出来ます事を感謝しております。広島西ロータリークラブは、お陰様で本日40歳の誕生日を迎えました。

この記念日に向けて会員全員でいろいろな準備を重ねてまいりました。ご来賓・ご来客の皆様には、本日ゆっくりと楽しくお過ごし頂ければ幸いです。

さて後ほどの記念式典で発表されますが、記念事業についてお話ししておきたい事があります。2月21日には記念事業の竣工式、広島県への引渡しも終了し、利用開始されております。先日、記念事業を設置した「みずとりの浜公園」周辺を散策しておりました時、通りすがりにこのような話を耳にしました。話をされていたのは、私が関係者の一人であることをご存じ無い方々です。比較的高齢なグループや家族連れの方々が集まっておられました。この施設が出来て嬉しいね、本当に助かりますね、以前から必要な施設だったのよね、安心して過ごせるね、ロータリークラブのお陰よね。

この会話を聞いて、私は小躍りするような嬉しい気持ちになりました。この記念事業は地域社会の多くの皆さんから歓迎され役に立つ事業だった、これがロータリーの社会奉仕だと、胸がわくわくするような感動を覚えました。この事業につきましては、R I 第2710地区の「意義ある業績賞」部門に申請いたしました。

本日の記念すべき例会で3名の新しい仲間が正式入会されます。入会を心より歓迎申し上げ、これから一緒にロータリー活動が出来ます事を大変喜んでおります。

● 委員会報告

出席報告 香川(基)委員長

本 日 (3月6日・土曜日)

会員数	87名	出席者	77名
欠席者	10名	ご来客	0名
ご来賓	0名	ゲスト	0名
		計	77名

前々回(2月18日・木曜日)

出席率 100%



広島西ロータリークラブ 創立40周年記念式典



台南RC出迎え



台南RC歓迎会



江田島術科学校



大和ミュージアム



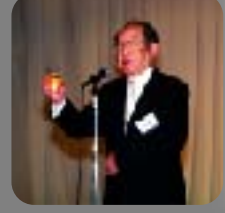
原爆慰霊碑



記念式典



祝賀会



二次会



台南RC見送り



この度、広島西RCは創立40周年を迎えました。湯崎広島県知事、はじめ、ご来賓の方々又多くのRCメンバーの列席を賜り、盛大に記念式典が挙行されました。

特に、遠くから足を運んでいただいた台南RCの方々とは、5日のバスでのホテル到着から、7日早朝にお見送りするまで、広島西RC会員、家族と親交を温めました。

記念式典、祝賀会では多くの方々にお祝いのことばをいただき、創立50周年に向け、さらなる飛躍を誓い合った広島西RCのメンバーでありました。

● 世界社会奉仕委員会アンケート結果報告

世界社会奉仕委員会委員長

宇 田 均

有効回答数：53人（出席者66人？回答率80%）

2月25日(木)の国際奉仕のフォーラムの席上にて配布しました世界社会奉仕部門のアンケート結果について以下の通り報告します。太字の箇所が結果報告です。

1. バングラディッシュ「スズガミネ校」への文房具支援について

①文房具支援には意見が→（ある51人 ない1人 無回答1人）

②今後の継続について→（今以上の支援をする20人 今程度で十分22人 その他1人 無回答10人）

支援の意義を認めつつ、支援の在り方について現状肯定派と積極派に意見が二分されている。

③本日の報告をお聞きになられて文房具以外で何か他の支援のアイデアや意見があればお聞かせ下さい

運動用具関連：ボール、楽器関連：笛、ハーモニカ、遊具関連：積木、縄跳び、ビジュアル関連：絵本、紙芝居、アルファベットのボード、文具関連：小さい鉛筆削り、机、椅子、その他：靴（ぞうり）…といった意見が出ました。その他として一番多かった意見は、現地の子供達のニーズを聞いてからそれにあった物にする、という意見で、お金を送り現地判断に任せる、今やっている文具の収集を充実させるべき、という意見もありました。

2. バングラディッシュでは「スズガミネ校」の様なプレススクールが不足していますが、当クラブも独自にこうしたプレススクールの建設(約15万円)・支援(年間約5万円)をしては？という話も出ていますが、ご意見をお聞かせ下さい

プレススクールの建設・支援に対する肯定的なご意見が19人、現状の支援充実というご意見が13人、建設に否定的なご意見が6人、その他が5人、無回答が10人でした。賛成、反対の意見の中にも資金面や継続支援について危

惧されるご意見がありますので慎重に検討を重ねていく必要があろうかと思えます。

3. 当クラブで識字率向上や水資源等、今後こうしたら如何かというテーマやアイデアがあればお聞かせ下さい 国や支援の項目、内容は問いません

識字率向上、水資源以外の支援として職業支援、衛生支援、植樹等を通した環境保全、医薬品の提供、更にはバングラディッシュ商品の購入、といったご意見もありました。

4. マッチンググラントについてのご意見もあればお聞かせ下さい。

具体的な記述を頂いたのは14人でしたが、実現（活用）すべきでこれにより、強力な支援が可能になるといった肯定的（積極的）なご意見が8人いらっしゃいました。逆にランニングコストの問題、や相手の合意事業である事、人任せになってしまうのでは等否定的な（不安な）ご意見も数人いらっしゃいました。

以上の様な結果です。残された任期の中で、次期委員長とも摺り合わせを行い、貴重なご意見を参考にして今後如何にすべきか検討してまいります。ご協力ありがとうございました。

● 国際交流委員会アンケート結果集計

国際交流委員会委員長

原 敬

宮島ウォーキングへの参加の意向は、会員家族を含めて比較的高いという結果であった。しかしながらそれぞれの参加目的を十分に達成できる企画内容には達していないという状況にあるようだ。

国際交流委員会の行事として継続的に行う意義は高いものの、企画内容については当ウォーキング初期の弥山クラブの企画に相乗りした「弥山登山」に拘らないものに転換する余地もあると思われる。

留学生との交流イベントとして見ると、バーベキュー、スポーツ（観戦を含む）など、より深く接することのできる企画を検討することも必要であらう。

ご協力ありがとうございました。

国際交流委員会アンケート結果集計

2010年2月25日実施

【回答総数54名】

【設問1】 宮島ウォーキングに参加されたことがありますか。

- ① 毎年参加している 【 7名】 → 家族と一緒に 【 5名】 ・ ひとりで 【 2名】
 ② ときどき参加している 【15名】 → 家族と一緒に 【10名】 ・ ひとりで 【 5名】
 ③ 参加したことがある 【17名】 → 家族と一緒に 【 4名】 ・ ひとりで 【11名】
 ④ 参加したことがない 【16名】

【設問2】参加の目的は何ですか（複数回答可） またその目的は達成されましたか。

- ① 留学生との交流を深めるため 【31名】
→達成できた 【 5名】 ・ 少しできた 【21名】 ・ できなかった 【 4名】
- ② ロータリアンとの交流のため 【29名】
→達成できた 【12名】 ・ 少しできた 【15名】 ・ できなかった 【 1名】
- ③ 自分自身の健康増進のため 【27名】
→達成できた 【 5名】 ・ 少しできた 【19名】 ・ できなかった 【 1名】
- ④ 家族とのコミュニケーションのため 【14名】
→達成できた 【 4名】 ・ 少しできた 【 7名】 ・ できなかった 【 3名】

【設問3】 参加されない理由は何ですか。(複数回答可)

- ① 日程が合わないため 【14名】
② 留学生との交流に興味がないため 【0名】
③ 宮島を歩くことに興味がないため 【3名】
④ 歩くことが難しいため 【2名】

【設問4】 今後同様の行事が催されたとき参加されますか。

- ① 家族と一緒に参加したい 【31名】
② ひとりで参加したい 【14名】
③ 参加しない 【9名】

【設問5】 宮島ウォーキングを毎年行うことに意義があるとおもいますか。(複数回答可)

- ① 継続することにも意義があると思う 【31名】
② 企画内容を見直す必要があると思う 【15名】
③ 意義があると思わない 【2名】
④ わからない 【7名】

【設問6】 留学生との交流イベントを行うのに適した場所や内容のアイデアがあればご記入ください。

★対象：招待対象の留学生の選定を慎重にすべきという意見がある。

★内容：バーベキュー・スキー・マリンスポーツなどコミュニケーションを図れる企画を望む意見が見られた。

★場所：宮島が好適地ながら、平和公園・黄金山・岩国城などの回答もみられた。また宮島に洋上からアクセスするアイデアもあった。

※複数回答可の設問があるため、各合計は回答総数と一致しない場合があります。